

第3次藤枝市環境基本計画及び環境関連計画（案）のパブリックコメント実施について

（環境水道部 環境政策課）

令和8年3月策定予定の「第3次藤枝市環境基本計画及び環境関連計画（案）」に対する意見を募集します。概要は下記のとおりです。

1 要 旨

本市の豊かな自然環境は、私たちの暮らしを支えるかけがえのない財産ですが、地球温暖化の進行や廃棄物の増加、生活様式の変化などにより、環境への負荷が高まっています。このような状況の中、第3次藤枝市環境基本計画及び環境関連計画では、これまでの取組成果を踏まえつつ、持続可能な社会の実現に向けた新たな課題や社会情勢の変化に対応するため、計画の施策等について見直しを行いました。

本計画では、「環境日本一のまち」を目指す将来像のもと、市民・事業者・行政がともに環境負荷の少ない暮らし方やまちづくりを進めることを基本とし、特に近年の猛暑傾向を踏まえた「熱中症対策」など、気候変動への適応を強化するとともに、循環型社会の形成、生物多様性の保全、脱炭素社会の実現に向けた取組を総合的に推進するものです。

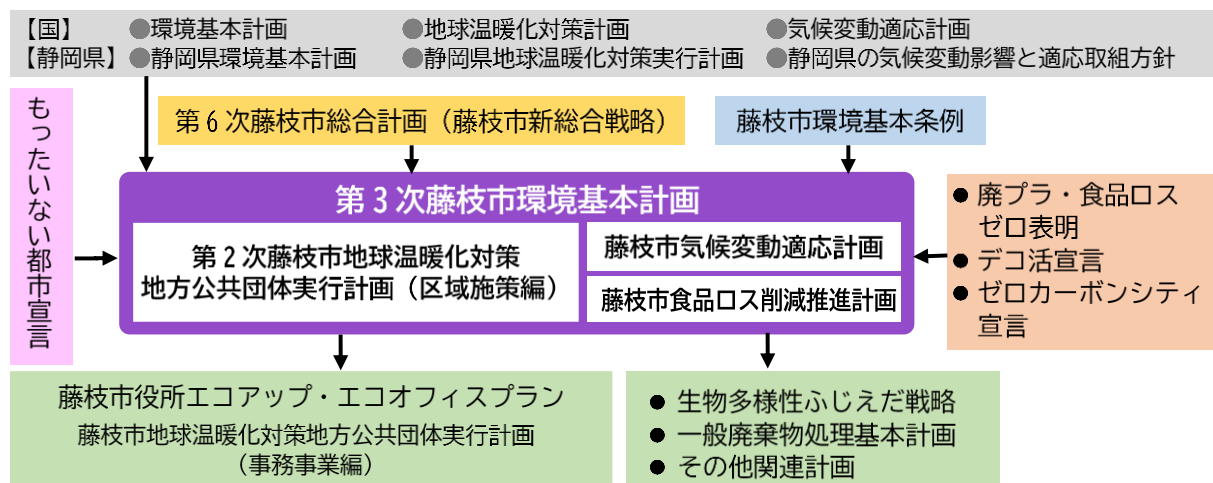
2 計画の概要

（1）計画の期間

令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）までの5年間

（2）計画の位置づけ

本計画は、国や県の「環境基本計画」や本市の「総合計画」などの上位計画及びその他関連計画との整合を図りつつ、市民・事業者・行政による環境活動や地球温暖化対策の最上位計画として策定します。



（3）目指す将来像

環境日本一のまち

未来に輝く 持続可能な環境行動都市・ふじえだ

(4) 計画の方向性

基本方針	おもな取組の方向
<方針1> 地球温暖化対策の推進 ～エネルギーを有効利用します～	①家庭や事業所における再生可能エネルギー・省エネルギーの導入支援 ②気候変動への適応策の推進 ③カーボンプライシングを見据えた対応
<方針2> 地球環境を守る暮らしの実現 ～地球にやさしい暮らしを実現します～	①環境に配慮した事業活動の促進 ②地産地消・森林吸収の促進
<方針3> 資源の有効利用 ～循環型の社会をつくれます～	①6Rの推進 ②生ごみ資源化事業の展開
<方針4> 身近な自然環境の保全 ～豊かな自然の恵みを享受し、継承します～	①森林や里山、農地の保全・管理 ②生物多様性・動物愛護・自然環境保全活動の推進
<方針5> 快適な生活環境の確保 ～健康で安心な暮らしを守ります～	①大気・水質保全と環境対策の推進 ②生活排水対策の推進
<方針6> 環境教育の推進 ～年代を問わず環境人材を育成します～	①こどもや学生を対象とした環境教育の推進 ②大人を対象とした環境教育の推進
<方針7> 協働の推進 ～環境保全活動の輪を広げます～	①もったいない運動の推進 ②環境保全活動の推進

(5) 管理指標

方針	管理指標	現状 (R6年度)	目標 (R12年度)
1	市域全体における温室効果ガス排出量の削減率(％、2013年度比)	-18.0	-36.5
2	地球にやさしい暮らしを実践している人数(人、2024～累計)	1,471	7,400
3	本市から出るごみの1人1日当たりの排出量(g)	636.9	594.0
4	緑化木配布件数、生垣づくりに対する支援件数等の合計(件)	591	651
5	BOD 環境基準達成数/県指定河川の調査箇所数×100(％)	85.7	100
6	環境学習講座に参加者数(人、2024～累計)	3,021	21,000
7	1年間に開催される環境保全活動への参加者の割合(％)	11.31	12.9

(6) 推進体制

本計画の目標達成に向けた取組を着実に実行するため、市民・事業者・行政が協働して推進する。本戦略の進捗状況を把握し、管理指標による評価を行う。なお、その結果は環境審議会に報告します。

3 問い合わせ

藤枝市環境水道部環境政策課環境政策係 (担当者 田中、勝瀬、吉川)

電話：054-643-3183

メール：kankyoseisaku@city.fujieda.shizuoka.jp